

# 平成20年度学校プロフィール

鈴鹿市立白子小学校

記述項目	記述内容			
1 目指す学校像	<p><b>「わかる授業，友だちいっぱい，夢ひろがる学校」</b></p> <p>(1) 進んで学習に取り組み，わかる喜びを感じ，基礎学力をはじめとする確かな学力を身につけた子どもを育てる学校</p> <p>(2) コミュニケーション能力を身に付け，仲間とともに生活する中で互いに認め合い支えあい，学校生活に充実感を味わうことができる学校</p> <p>(3) 自己肯定感をもち，自らの将来に希望をもってたくましく生きていくための“人間力”を育む学校</p> <p>(4) 子ども・保護者・地域に信頼される学校</p>			
6 学校経営の基本方針について	<p>(1) 学習の基礎基本を大切にし，一人ひとりの確かな学力を保障する。</p> <p>(2) 児童に生きて働く研修を推進し，職員の指導力の向上に努める。</p> <p>(3) 人権同和教育及び特別支援教育の充実強化に努める。</p> <p>(4) 児童の安全教育の推進及び安全管理の徹底を図る。</p> <p>(5) 家庭・地域との連携を密にし，開かれた学校づくりを推進する。</p> <p>(6) 学校経営品質向上の取り組みを進め，子ども・保護者・教職員の満足度を高める。</p> <p>(7) 学校評価の取り組みを進める。</p>			
2 「価値」を提供する相手方について相手方の区分	児童	保護者	地域・諸団体	近隣の学校 教育関係機関
現在の要求・期待	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しい学校、楽しい行事の計画</li> <li>・安全安心な学校</li> <li>・自分の思いを表現できる学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力の定着</li> <li>・いじめの撲滅</li> <li>・健康安全教育</li> <li>・道徳教育</li> <li>・友人関係の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校からの情報提供</li> <li>・施設開放</li> <li>・伝統産業(型紙・墨)への興味関心</li> <li>・地域行事への参加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼小中の連携強化(生指・人権同和教育)</li> <li>・講師指導主事の招聘</li> </ul>
要求・期待の将来変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学びたい、行きたい学校</li> <li>・楽しい学校</li> <li>・一人ひとりが認められ学級、学校</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全な学校</li> <li>・一人ひとりを大事にした指導</li> <li>・豊かな心、確かな学力を目指した教育</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住民参加型の教育</li> <li>・特色ある教育の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中一貫した教育の推進</li> </ul>
3 学校を取り巻く環境変化について	<p>地域参加の学校運営(学校一日開放，白子小祭り，達人に学ぶ，職人さんに学ぶ等)</p> <p>安全で安心して活動できる地域支援(児童支援隊，PTA安全部)</p> <p>基礎学力を身につけ，個を認め合う子ども</p> <p>未来を拓くたくましい子ども</p>			
4 教職員の人材育成について	<p>研修(校内研修，少人数教育)の充実，地域の特色を活用した生活科・総合学習・国語科の充実，達人から学ぶ等から感性を磨き育てる。</p> <p>授業研究の実施，学校全体の指導力・教育力向上に努める。</p> <p>人権同和教育・生徒指導研修の充実(研修会)を図る。</p>			
5 パートナーについて主要なパートナー	保護者	教育委員会 関係諸機関	地域住民	中学校区の保幼小 中学校
パートナーとの関係の将来変化	保護者はあらゆる面で重要なパートナーとなる	総合的な調整役・相談役となる。	自治会，民生委員会，各種団体は学校教育の理解者・協力者	情報交換や幼小中の連携強化
7 その他情報 児童生徒数 教職員数	<p>児童数561名 普通学級19，特別支援学級2</p> <p>教職員43名(労務員8名，校医4名，薬剤師1名を含む)</p>			